2023（令和5）年度 部局マニフェスト
～私たちの組織使命と目標～

部局名	地域連携部
役　職	部長
氏　名	籔中英行
連絡先	0595-22-9639(内線4100)

業績目標の達成状況
5. 先進的な取り組みを行い、成果があった
4. 達成水準を上回る成果があった
3. 業績目標を達成した
2. 取り組んだが、業績目標を達成しなかった
1. 業績目標に取り組まなかった

組織使命	組織使命達成に向けての目標	目標の達成水準	目標を達成するための手段		達成状況（自己評価）	理由
◎部局目標1	関連の施策・基本事業No　6-1・①					
地域の活力を維持した魅力ある地域づくり	各住民自治協議会とのコミュニケーションの強化	〈現在の状態〉 各地域のまちづくり計画推進への支援が地域間でバラつきがある。 ↓ 〈達成目標〉 ・地域担当者職員や実務担当者等による地域とのコミュニケーションの場を最低月1回持つ。 ※目標が達成した状態 各住民自治協議会と信頼関係が構築され、地域の課題解決に資する事業やまちづくり活動に向け、共に考える協働体制が醸成されている。	・各住民自治協議会へのコミュニケーションの場の打診（会長との場、会議の場、センター《事務局》の場など）	▶	3	支所や住民自治協議会によってばらつきがあるものの、概ね月1回（平均年11.8回/住民自治協議会）地域とのコミュニケーションを図ることが出来た。
◎部局目標2	関連の施策・基本事業No　6-1・①					
地域の活力を維持した魅力ある地域づくり	各住民自治協議会まちづくり計画推進への支援	〈現在の状態〉 地域における課題解決や特色を活かしたまちづくり活動に繋げるための「キラっと輝け！地域応援補助金」の活用が地域間でバラつきがある。 ↓ 〈達成目標〉 ・各支所管内における当該補助金の活用率（R6）を50%以上とする。 ・まちづくり拠点となる地区市民センターの指定管理者制度をR6に新たに4件導入する。 ※目標が達成した状態 各住民自治協議会で地域の課題解決に資する事業やまちづくり活動が活発になされている。	・各住民自治協議会とのコミュニケーション強化による信頼関係の構築 ・上記による地域との課題の共有 ・指定管理者制度管内先進地域視察の実施 ・住民自治協議会向け研修会の実施	▶	3	キラっと輝け！地域応援補助金の活用については、支所間でばらつきがあるものの、平均して53.8%の活用率であった。 地区市民センターの指定管理者制度は地域調整の結果、令和6年からの導入は1件となったが、令和7年から他に3地区の導入を見込み調整中である。
◎部局目標3	関連の施策・基本事業No　6-1・②					
市民公益活動団体の活性化	市民の自主的なまちづくり活動の支援	〈現在の状態〉 全国的に市民活動、また団体そのものが縮減傾向にあり、既存の団体への支援や新たな活動に繋がる人材の掘り起こしなどが求められている。 ↓ 〈達成目標〉 ・市民活動支援センターの相談利用件数を300件以上とする。 ※目標が達成した状態 市民活動団体等による個性的で魅力ある地域づくり活動が展開されている。	・N-1グランプリへの投票の呼びかけ手法の充実 ・N-1グランプリエントリーへの支援 ・若者会議への呼びかけ ・市民活動支援センターホームページの充実 ・市民公益活動に繋がるセミナーや講座（Google活用、クラウドファンディングなど）の実施	▶	3	市民活動支援センターの相談利用件数は3月末で225件であった。 会計年度任用職員の退職により相談員不在等の期間があったため300件には届かなかったが、相談員不在期間を除く月平均では概ね目標を達成した。